

監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和2年度第1回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和2年5月19日

社会福祉法人北勝光生会

理事長 石橋 強 様


監事

荒 重信 

監事

向井典江 

監事

川初博司 

| | | |
|------|------|---|
| 監査期間 | 令和2年 | 5月15日から19日まで |
| 監査場所 | 令和2年 | 5月15日 北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑 陸別町デイサービスセンター |
| | 令和2年 | 5月18日 障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園 グループホームみどりの園 |
| | 令和2年 | 5月19日 障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす |

監査監事 荒 重信・向井典江・川初博司

監査内容

令和2年2月1日から令和2年4月30日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監 査 結 果

1 業務執行状況について（令和2年2月1日から令和2年4月30日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和元年度第4回監査以降の理事会は令和2年3月18日第339回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

(2) 会計執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿および預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設毎に現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計443人であるのに対して利用人数は436人となる。（別表記載）

令和2年4月30日現在

| 施設(事業所)名「拠点・サービス区分」 | 利用定員 | 利用人員 | 備 考 |
|---------------------|---------------|------|-----|
| 特別養護老人ホームしらかば苑 | しらかば苑 | 50 | 51 |
| | 陸別町デイサービスセンター | 15 | 11 |
| 障害者支援施設みどりの園 | 施設入所支援 | 51 | 52 |
| | 生活介護 | 42 | 44 |
| | 就労継続支援B型 | 30 | 36 |
| | グループホームみどりの園 | 46 | 43 |
| 障害者支援施設とまむ園 | 施設入所支援 | 60 | 57 |
| | 生活介護 | 60 | 58 |
| 障害福祉サービス事業所こんばす | 就労継続支援B型 | 20 | 20 |
| | グループホームこんばす | 49 | 47 |
| | 生活介護事業所こんばす | 20 | 17 |
| 合 計 | 443 | 436 | |

2 令和元年度の決算について

(1) 決算規模及び収支状況

経理規定第59条に基づき作成された決算書類及び計算書類等の提出を求め、それらについて内容を監査しました。

当法人全体の社会福祉事業の決算状況は資金収支計算書で次の通りであることを確認しました。

| 区分 | 令和元年度 | 平成30年度 | 前年度増減額 |
|---------|---------------|---------------|--------------|
| 収入総額 | 1,139,142,602 | 1,224,187,609 | △85,045,007 |
| 支出総額 | 1,124,265,149 | 1,257,177,432 | △132,912,283 |
| 決算剰余金 | 14,877,453 | △32,989,823 | 47,867,276 |
| うち積立金 | △7,393,951 | 43,687,869 | △51,081,820 |
| うち次期繰越金 | 7,483,502 | 10,692,046 | △3,208,544 |

(2) 財務分析

貸借対照表、資金収支計算表、事業活動計算表の三表による確認の結果、事業内容と運営資源の効率化に努め、経常的な事業活動、施設設備の購入、資金の調達運用及び剰余金の処分等、事業全般に適切に処理されていることを確認しました。

(3) 財産状況

提出のあった財産目録について、有価証券、固定資産台帳、残高証明書等を照合した結果、証券類等は良好な保管状況で固定資産の帳簿価格は定額法による原価償却の整理を行っております。また、預貯金通帳の残額においても残高証明書と一致し、適正に処理されていることを確認しました。

3. 利用者の確保について

各拠点、サービス区分については利用定員がほぼ充足されています。生活介護事業所こんばすは、今回の監査時点で定員が3名下廻る結果となり改善されております。また、ほかの施設についても日常から利用者の確保活動を展開していただきたい。

監査結果報告書


社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和元年度第4回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和2年2月19日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様

監事 荒 重信 

監事 川初 博司 

監事 向井 典江 

| | | | |
|-------|------|--------------------|--|
| 監査の期間 | 令和2年 | 2月17日(月)から19日(水)まで | |
| 監査の場所 | 令和2年 | 2月17日 | 障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす(B型) グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす 陸別町デイサービスセンター |
| | 令和2年 | 2月18日 | 障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園(B型) グループホームみどりの園 |
| | 令和2年 | 2月19日 | 北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑 |

監査した監事 荒 重信・向井 典江・川初 博司

監査内容

令和元年11月1日から令和2年1月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（令和元年11月1日から令和2年1月31日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和元年度第3回監査以降の理事会は令和元年11月29日第338回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

(2) 予算執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設ごとに現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計443人であるのに対して利用人数は420人となる。（別表記載）

令和2年1月31日現在

| 施設(事業所)名「拠点・サービス区分」 | 利用定員 | 利用人員 | 備考 | |
|---------------------|---------------|------|-----|-------|
| 特別養護老人ホームしらかば苑 | しらかば苑 | 50 | 49 | 2月に満床 |
| | 陸別町デイサービスセンター | 15 | 11 | |
| 障害者支援施設みどりの園 | 施設入所支援 | 51 | 50 | 2月に満床 |
| | 生活介護 | 42 | 43 | |
| | 就労継続支援B型 | 30 | 35 | |
| | グループホームみどりの園 | 46 | 41 | |
| 障害者支援施設とまむ園 | 施設入所支援 | 60 | 57 | |
| | 生活介護 | 60 | 58 | 通所者1名 |
| 障害福祉サービス事業所こんばす | 就労継続支援B型 | 20 | 15 | |
| | グループホームこんばす | 49 | 45 | |
| | 生活介護事業所こんばす | 20 | 16 | |
| 合計 | | 443 | 420 | |

(5) その他の事項

今年度に期中で職員の退職が散見され、都度補充を図っておりますが、満度の充足には至っていない状況と思われまます。今年度事業も残り1ヶ月余りとなり、次年度に向けて職員確保に努めていただきたいと思います。また、利用者の確保についても引き続き努めていただきたいと思います。

監査内容

令和元年11月1日から令和2年1月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（令和元年11月1日から令和2年1月31日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和元年度第3回監査以降の理事会は令和元年11月29日第338回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

(2) 予算執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設ごとに現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計442人であるのに対して利用人数は416人となる。（別表記載）

令和2年1月31日現在

| 施設(事業所)名「拠点・サービス区分」 | 利用定員 | 利用人員 | 備 考 | |
|---------------------|------------------|------|-----|--------------|
| 特別養護老人ホームしらかば苑 | しらかば苑 | 50 | 49 | 2月に満床 |
| | 陸別町デイサービスセンター | 15 | 11 | |
| 障害者支援施設 みどりの園 | 施設入所支援 | 50 | 50 | 2月から定員51名 満床 |
| | 生活介護 | 42 | 42 | |
| | 就労継続支援B型 | 30 | 33 | |
| | グループホーム みどりの園 | 46 | 40 | |
| 障害者支援施設 とまむ園 | 施設入所支援 | 60 | 57 | |
| | 生活介護 | 60 | 58 | 通所者1名 |
| 障害福祉サービス 事業所こんばす | 就労継続支援B型 | 20 | 15 | |
| | グループホームこんばす | 49 | 45 | |
| | 生活介護事業所こんばす | 20 | 16 | |
| 合 計 | 442 | 416 | | |

(5) その他の事項

今年度で期中で職員の退職が散見され、都度補充を図っておりますが、満度の充足には至っていない状況と思われま。今年度事業も残り1ヶ月余りとなり、次年度に向けて職員確保に努めていただきたいと思います。また、利用者の確保についても引き続き努めていただきたいと思います。

監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和元年度第3回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和元年11月19日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様

監事 荒 重信 

監事 向井 典江 

監事 川初 博司 

| | |
|-------|---|
| 監査の期間 | 令和元年 11月15日 (金) から19日 (火) まで |
| 監査の場所 | 令和元年 11月15日 障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす (B型) グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす 陸別町デイサービスセンター |
| | 令和元年 11月18日 障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園 (B型) グループホームみどりの園 |
| | 令和元年 11月19日 北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑 |

監査した監事 荒 重信・向井 典江・川初 博司

監査内容

令和元年8月1日から令和元年10月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（令和元年8月1日から令和元年10月31日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和元年度第2回監査以降の理事会は令和元年9月30日第337回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

(2) 予算執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設ごとに現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計442人であるのに対して利用人数は420人となる。（別表記載）

令和元年10月31日現在

| 施設(事業所)名「拠点・サービス区分」 | 利用定員 | 利用人員 | 備 考 |
|---------------------|---------------|------|----------|
| 特別養護老人ホームしらかば苑 | しらかば苑 | 50 | 49 |
| | 陸別町デイサービスセンター | 15 | 11 |
| 障害者支援施設みどりの園 | 施設入所支援 | 51 | 50 |
| | 生活介護 | 42 | 42 |
| | 就労継続支援B型 | 30 | 34 |
| | グループホームみどりの園 | 46 | 41 |
| 障害者支援施設とまむ園 | 施設入所支援 | 60 | 58 |
| | 生活介護 | 60 | 59 通所者1名 |
| 障害福祉サービス事業所こんばす | 就労継続支援B型 | 20 | 14 |
| | グループホームこんばす | 48 | 47 |
| | 生活介護事業所こんばす | 20 | 15 |
| 合 計 | 442 | 420 | |

(5) その他の執行状況

令和元年6月24日第336回で承認された本部車両格納庫の確認を行いました。

令和元年度も下記となり、今年度計画している事業の遂行については役職員が一丸となって計画達成にご努力されるようお願いいたします。

監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和元年度第2回法人監査を行ったので次の通り報告します。


令和元年8月28日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様


監事

荒 重信 

監事

向井 典江 

監事

川初 博司 

| | | | |
|------|------------------|--------------|--|
| 監査期間 | 令和元年 | 8月26日から28日まで | |
| 監査場所 | 令和元年 | 8月26日 | 障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす 陸別町デイサービスセンター |
| | 令和元年 | 8月27日 | 障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園 グループホームみどりの園 |
| | 令和元年 | 8月28日 | 北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑 |
| 監査監事 | 荒 重信・向井 典江・川初 博司 | | |

監査内容

令和元年5月1日から令和元年7月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（令和元年5月1日から令和元年7月31日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和元年度第1回監査以降の理事会は令和元年6月10日第335回、および令和元年6月24日第336回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。また、第60回評議員会は令和元年6月24日に招集され、平成30年度社会福祉事業会計決算認定、次期役員候補者の選任等について承認されたことを確認しました。

(2) 予算執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設毎に現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計442人であるのに対して利用人数は423人となる。（別表記載）

令和元年7月31日現在

| 施設(事業所)名「拠点・サービス区分」 | 利用定員 | 利用人員 | 備 考 | |
|---------------------|---------------|------|-----|-------|
| 特別養護老人ホームしらかば苑 | しらかば苑 | 50 | 47 | |
| | 陸別町デイサービスセンター | 15 | 11 | 3ヶ月平均 |
| 障害者支援施設みどりの園 | 施設入所支援 | 51 | 50 | 通所者1名 |
| | 生活介護 | 42 | 42 | |
| | 就労継続支援B型 | 30 | 37 | |
| | グループホームみどりの園 | 46 | 41 | |
| 障害者支援施設とまむ園 | 施設入所支援 | 60 | 58 | |
| | 生活介護 | 60 | 59 | 通所者1名 |
| 障害福祉サービス事業所こんばす | 就労継続支援B型 | 20 | 16 | |
| | グループホームこんばす | 48 | 47 | |
| | 生活介護事業所こんばす | 20 | 15 | |
| 合 計 | 442 | 423 | | |

(5) その他の執行状況

第335回理事会、第336回理事会で承認された特別養護老人ホームしらかば苑居室冷房設備工事、障害者支援施設みどりの園作業訓練棟等外構工事、陸別町デイサービスセンター利用者送迎車両、新築中のグループホームこんばすの利用者居宅、法人本部車両格納庫建設工事の進捗状況を確認しました。


監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、平成30年度（令和元年度）第1回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和元年5月17日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様


監事

多胡 裕司 

監事

荒 重信 

監事

向井 典江 

| | | | |
|------|------------------|--------------|--|
| 監査期間 | 令和元年 | 5月15日から17日まで | |
| 監査場所 | 令和元年 | 5月15日 | 障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす 陸別町デイサービスセンター |
| | 令和元年 | 5月16日 | 障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園 グループホームみどりの園 |
| | 令和元年 | 5月17日 | 北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑 |
| 監査監事 | 多胡 裕司・荒 重信・向井 典江 | | |

監査内容

平成31年2月1日から平成31年4月30日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（平成31年2月1日から平成31年4月30日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

平成30年度第4回監査以降の理事会は平成31年3月22日第333回、および平成31年4月26日第334回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

(2) 予算執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設毎に現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計442人であるのに対して利用人数は419人となる。（別表記載）

平成31年4月30日現在

| 施設(事業所)名「拠点・サービス区分」 | 利用定員 | 利用人員 | 備 考 |
|---------------------|--------------|------|-------------|
| 特別養護老人ホームしらかば苑 | 50 | 52 | |
| しらかば苑 | 15 | 10 | 3ヶ月平均 |
| 障害者支援施設みどりの園 | 施設入所支援 | 51 | 50 通所者1名 |
| | 生活介護 | 42 | 43 |
| | 就労継続支援B型 | 30 | 36 |
| | グループホームみどりの園 | 46 | 41 |
| 障害者支援施設とまむ園 | 施設入所支援 | 60 | 57 |
| | 生活介護 | 60 | 58 通所者1名 |
| 障害福祉サービス事業所こんばす | 就労継続支援B型 | 20 | 12 |
| | グループホームこんばす | 48 | 47 |
| | 生活介護事業所こんばす | 20 | 13 |
| 合 計 | 442 | 419 | |

2 平成30年度の決算について

(1) 決算規模及び収支状況

経理規定第59条に基づき作成された決算書類及び計算書類等の提出を求め、それらについて内容を監査しました。

当法人全体の社会福祉事業の決算状況は資金収支計算書で次の通りであることを確認しました。

| 区分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 前年度増減額 |
|---------|---------------|---------------|-------------|
| 収入総額 | 1,466,631,478 | 1,313,596,002 | 153,035,476 |
| 支出総額 | 1,257,177,432 | 1,165,262,050 | 91,915,382 |
| 決算剰余金 | 209,454,046 | 148,333,952 | 61,120,093 |
| うち積立金 | 43,687,869 | △82,951,169 | 126,639,038 |
| うち次期繰越金 | 10,692,046 | 5,818,952 | 4,873,094 |

(2) 財務分析

貸借対照表、資金収支計算表、事業活動計算表の三表による確認の結果、事業内容と運営資源の効率化に努め、経常的な事業活動、施設設備の購入、資金の調達運用及び剰余金の処分等、事業全般に適切に処理されていることを確認しました。

(3) 財産状況

提出のあった財産目録について、有価証券、固定資産台帳、残高証明書等を照合した結果、証券類等は良好な保管状況で固定資産の帳簿価格は定額法による原価償却の整理を行っております。また、預貯金通帳の残額においても残高証明書と一致し、適正に処理されていることを確認しました。

3. 利用者の確保について

各拠点、サービス区分については利用定員がほぼ充足されていますが、今年度から開始した生活介護事業所こんぱすの利用者は今回の監査時点で定員を大幅に下廻っており、早急に確保に向けた取り組みをお願いしたい。

また、ほかの施設についても極力定員を下廻ることのないよう日常から利用者の確保活動を展開していただきたい。